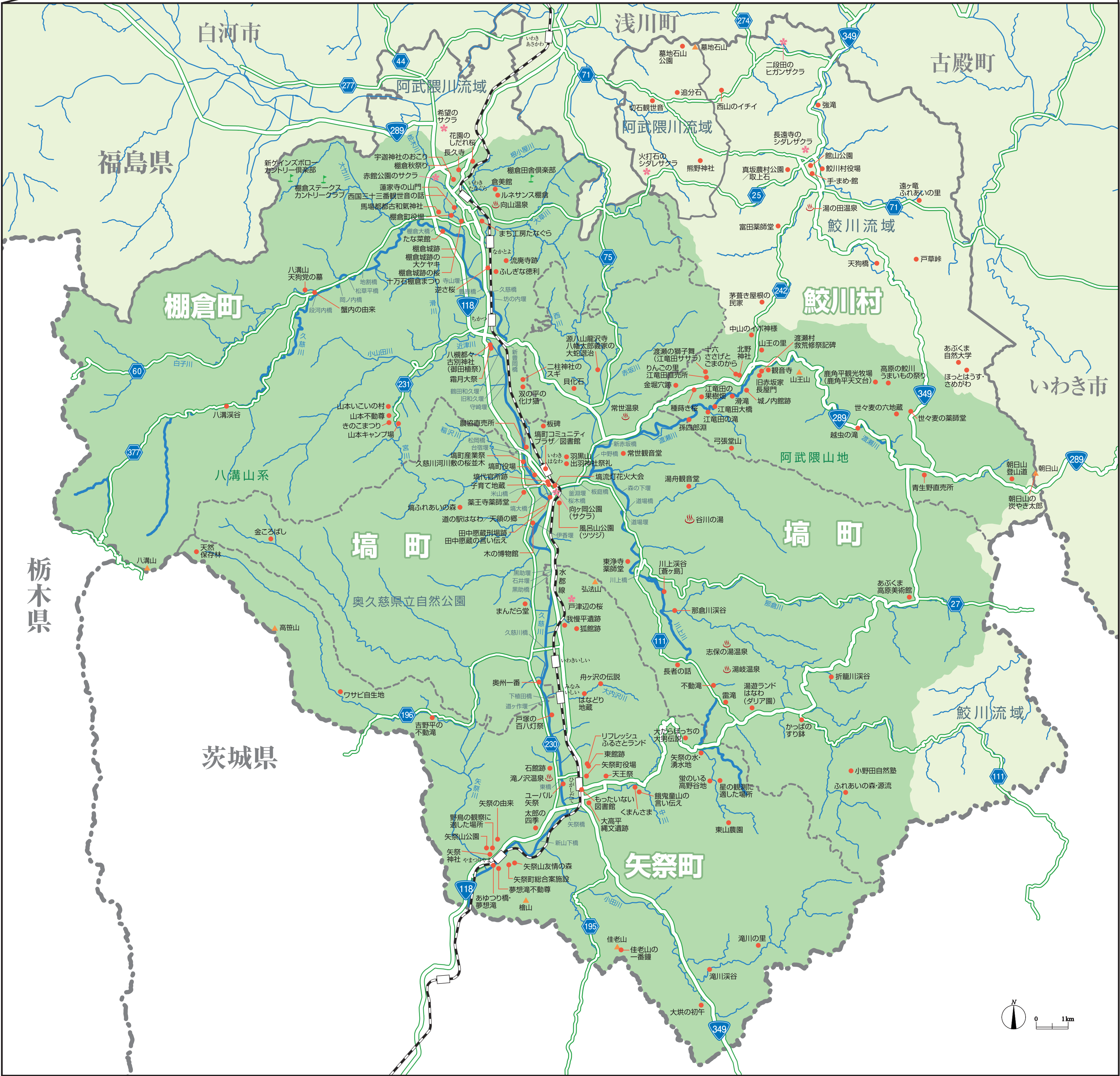
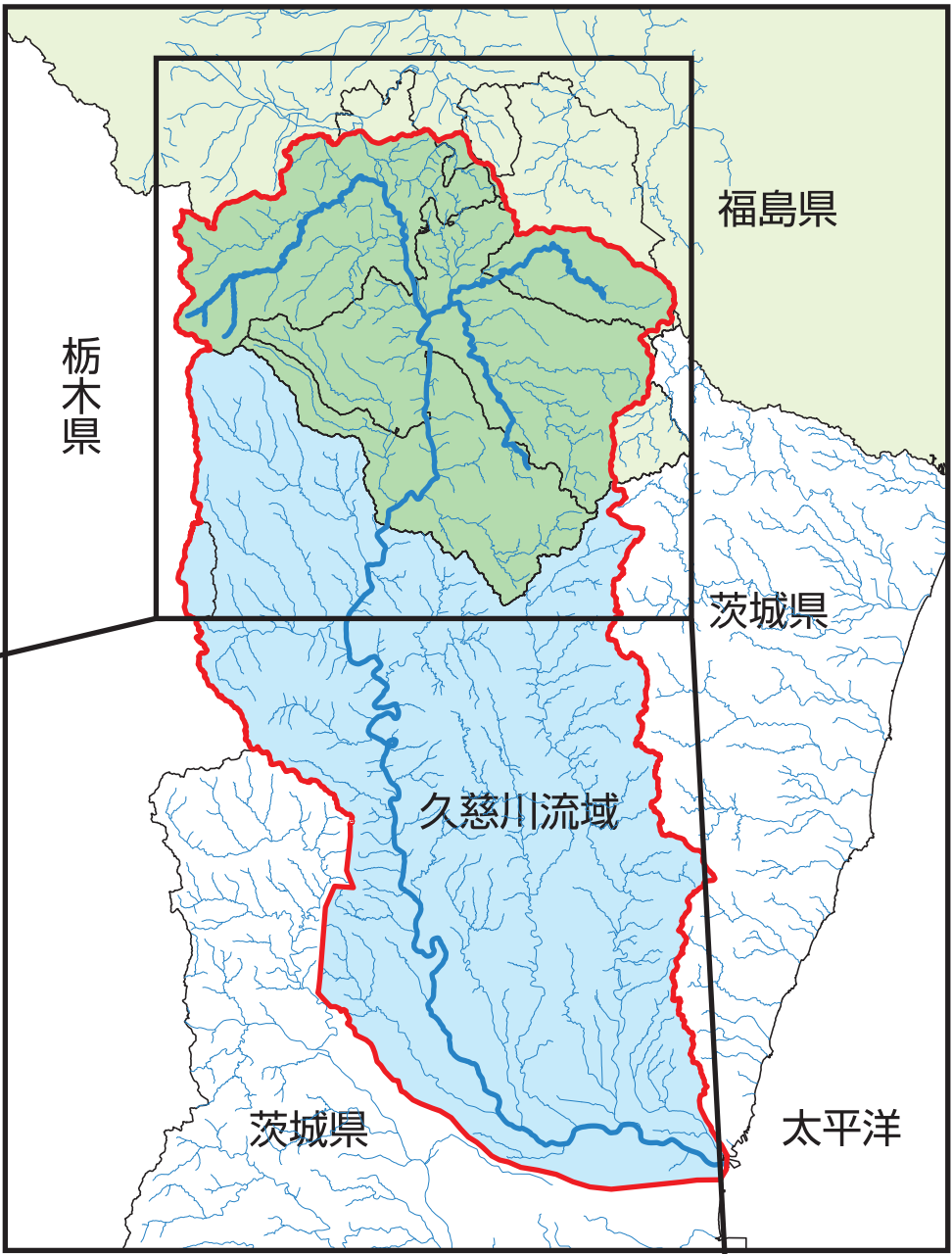


久慈川源流域資源マップ

私たちの暮らしに欠かせない水は、雨水が地上に落ち、川に集まり、海へ運ばれていきます。東白川郡の4町村（棚倉町、埴町、矢祭町、鮫川村）の大部分を占める久慈川流域という広がりで様々な資源を拾い集めてみました。風土や歴史、文化などに大きな影響を与えてきた久慈川、川上川、渡瀬川沿いの資源のうち代表的なものを町村別にまとめてみました。川を上ったり下ったり色々なものを発見してください。

※久慈川源流域資源マップは、流域の形と資源リストを示した本マップと、4町村別の資源マップの全5枚で構成されています。



棚倉町	
地域資源一覧	分 類
宇道神社のおこり	伝説
西国三十三番観世音の話	伝説
蟹内の由来	伝説
ふしぎな徳利	伝説
双の平らの化け猫	伝説
逆さ桜	伝説
棚倉城跡	歴史
山本不動尊	歴史
八槻都々古別神社	歴史
馬場都都古和氣神社	歴史
流庵寺跡	歴史
蓮家寺の山門	歴史
長久寺	歴史
八溝山天狗堂の碑	歴史
八溝溪谷	歴史
棚倉城跡のズケヤキ	自然
花園のしだれ桜	自然
棚倉城跡の桜	自然
二柱神社のスギ	自然
御田植祭	祭り
棚倉秋祭り	祭り
霜月大祭	祭り
千万石棚倉城まつり	祭り
きのこまつり	祭り

埴 町	
地域資源一覧	分 類
まんだら堂	伝説
金ころばし	伝説
長者の話	伝説
田中應蔵の言い伝え	伝説・歴史
子育て地蔵	伝説・歴史
八幡太郎義家の太蛇退治	伝説・歴史
貝化石	歴史
羽黒山	歴史
業王寺薬師寺	歴史
源八山龍穴寺	歴史
鹿島山公園	自然
向ヶ岡公園	自然
那倉川溪谷	自然
タリア園	自然
久慈川河川敷の桜並木	自然
ふれあいの森・源流	自然
かつばのすり鉢	自然
不動滝	自然
龍淵	自然
埴ふれあいの森	自然
あぶくま高原美術館	芸術
出羽神社祭礼	祭り
埴流灯花火大会	祭り
埴町産業祭	祭り

矢祭町	
地域資源一覧	分 類
はなどり地蔵	伝説
矢祭の由来	伝説
佳老山の一番鐘	伝説
大だらぼっちの大男伝説	伝説
舟ヶ沢の伝説	伝説
熊鬼窟山の言い伝え	伝説
我慢平通跡	歴史
大高平縄文遺跡	歴史
狐館跡	歴史
東館跡	歴史
石館跡	歴史
滝川溪谷	自然
夢の滝・あゆのつり橋	自然
矢祭山公園	自然
戸津辺の桜	自然
星のいる高野谷地	自然
星の観測に適した場所	自然
野鳥の観測に適した場所	自然
天然保存林	自然
矢祭の水・湧水地	自然
くまんさま(宝坂神社祭礼)	祭り
天王祭(八雲神社)	祭り
戸塚の百八灯祭	祭り
大抵の初午	祭り

鮫川村	
地域資源一覧	分 類
赤四郎湖	伝説
渡瀬の獅子舞(江電田ササラ)	伝説
中山のイホ神様	伝説
朝日山の炭やき太郎	伝説
十六さざげとごまのから	伝説
弓張堂山	伝説
北野神社	伝説・歴史
山王山	歴史
城ノ内館跡	歴史
世々妻の六地藏	歴史
世々妻の薬師堂	歴史
旧赤坂家長屋門	歴史
金堀穴跡	歴史
数荒修祭記碑	歴史
観音寺	歴史・自然
種崎き桜	自然
江電田大橋	自然
江電田の滝	自然
滑滝	自然
越虫の滝	自然
江電田の果樹畑	自然
朝日山	自然
鹿角平天文台	自然
高原の鮫川うまいもの祭り	祭り

※食(特産)や施設を含むその他の資源情報は、裏面に記載されています。

資源リスト一覧

棚倉町

地域資源一覧	分 類	概 説
ブルーベリー	食(特産)	動脈硬化等に効果がある「ポリフェノール」、視力改善効果が謳われている「アントシアニン」を豊富に含む。6～9月がシーズンである。
棚倉いちご	食(特産)	酸味を抑え甘く豊かな香りの「ふくはる香」と、甘さと酸味のバランスが絶妙な「とちおとめ」を生産。5～6月がシーズンである。
コシヒカリ	食(特産)	古くから米作りが盛んな地域として知られ、稲作に適した土と水に恵まれた美味しいコシヒカリである。
城の桜	食(特産)	桜の花の塩漬けの乗ったお菓子。小浜家菓子店で販売されている。
胡麻まんじゅう	食(特産)	ごま味のあんを黒砂糖の生地で包んだ焼き菓子。玉屋菓子店で販売。
さくらしみず	食(特産)	和洋折衷のゼリ。ふらんす菓子コンミネで販売されている。
美粧石	食(特産)	シューの皮にカスタードクリームを用いた人気商品。ふらんす菓子コンミネで販売されている。
山本不動まんじゅう	食(特産)	地元、棚倉産小豆100％使用したまんじゅうである。
棚倉藩	食(特産)	黒糖とスライスアーモンドが入ったサブレ系の焼き菓子である。
松茸最中	食(特産)	松茸の形、香りがする最中で、松茸の産地であることにちなんで作られたものである。
棚倉羊羹	食(特産)	地元小豆と信州寒天を使用。天然の竹の皮に包んで販売されている。
清酒「福順栄」	食(特産)	八満山の伏流水・厳選された米で作られている。新酒鑑評会で2年連続県知事賞を受賞歴もある。
町工房「もみじ亭」	食(特産)	地元産の素材を活かした洋風創作料理のお店。木材間屋だった旧上田邸の特徴を活かした下町情緒漂う建物である。
海竜の化石	歴史	大字岡田字ニツ川にて出土された全長で7～8m近い背骨の化石で、「海竜の化石」とも「鯨の化石」とも言われている。1000万年ものものとみられる。
胡麻沢遺跡	歴史	旧石器時代後期の遺跡で、箱式石棺2基（南棺・北棺）が並んで発見され、それぞれの棺内に男女2体ずつの骨が納められていた。
松並平遺跡	歴史	古墳時代から奈良・平安時代に掛けての久慈川上流域最大級の集落跡。竪穴式住居跡や掘立柱建物跡、土器等が多数出土されている。
高渡遺跡	歴史	宮川の右岸に所在する縄文時代中期～後期の集落跡で、土器や石器が多く出土している。また、土偶も多く出土しており、久慈川上流域の縄文遺跡群の中でも屈指の大遺跡である。
崖ノ上遺跡	歴史	縄文時代後期から晩期の遺跡の後、弥生時代中期になって墓地（再葬墓）が作られ、弥生土器を埋納したお墓と考えられる。土器は、その文様の特徴から「棚倉式土器」と呼ばれている。また平安時代の集落跡も確認されている。
塚原古墳	歴史	当地方の有力者の墓とみられ、久慈川上流域では最大級の古墳群である。5～6世紀前半に作られたものと推定されている。
赤館城跡	歴史	応永年間（1400年代）伊達家の臣赤館源七郎が築城。南側山麓には「紫衣事件」で棚倉に配流された京都大徳寺の住職玉至和尚の早庵跡の碑がある。
金井館跡	歴史	寺山城の南北にあって実践本位の城構えで、大きな曲輪はなく、守り易い小さな削平地と腰曲輪、帯曲輪を各所に配している。北城は谷間に落ちこみ、南城は南西に突出する丘陵で北の出城の要素を持った単独立状の山城である。
都々古別神社供養塔	歴史	棚倉字馬場にある遺跡。建武5年（1338年）の年号があり、また釈迦如来の「バク」という梵字が記されている。
富岡供養塔	歴史	富岡字寺ノ前にある遺跡で、板碑は中世の供養塔で、梵字が刻まれ年号が記載されたものもある。
山際一里塚	歴史	徳川家光公代に日本橋を基点として諸国表裏街道筋に一里塚設置の命により、一里ごとに塚を造り旅人の憩いの場として利用させた。現存する一里塚（八槻、逆川、山際）の一つである。
八槻一里塚	歴史	徳川家光公代に日本橋を基点として諸国表裏街道筋に一里塚設置の命により、一里ごとに塚を造り旅人の憩いの場として利用させた。現存する一里塚（八槻、逆川、山際）の一つである。
大滝不動尊	歴史・自然	強梨地内の民家の庭先を通り抜けて歩いて行くとたどり着く。4月下旬～5月上旬頃には、ニリンソウやわさびの花が咲く。
大部屋稲荷のイチョウ	自然	樹齢約400年の大イチョウ。昭和58年2月に緑の文化財に登録されている。紅葉で黄色に染まる景色が美しい。
蓮家寺のケヤキ	自然	蓮家寺境内にある樹齢約350年のケヤキ。昭和58年2月に緑の文化財に登録されている。
秋葉神社のケヤキ	自然	樹齢約250年のケヤキ。昭和58年2月に緑の文化財に登録されている。ケヤキは井上正南が遠州浜松からの地に転封されたとき、同国秋葉神社から勧請した際、記念に植樹されたものと伝えられる。
堤のしだれ桜	自然	堤羽黒神社境内にあり、樹齢約150年。昭和58年2月に緑の文化財に登録されている。
希望の桜	自然	樹齢約100年。昭和54年5月に町天然記念物に、昭和58年2月に緑の文化財に登録された。明治40年前後に一里塚の目印として植えられ、児童の健全な育成を願い杜川小学校に移植された。
八満山の新緑・紅葉	自然	ブナやミズナラ等落葉広葉樹が多く、春には新緑、秋には紅葉が美しい。また、「ふれあいの森遊歩道」が整備されており、4月上旬から11月上旬まで自然とのふれあいを楽しむことができる。
ブナ原生林	自然	久慈川上流の八満山は、動植物が多く標高700m付近から頂上にかけて、ブナ・ミズナラの原生林がみられ、国の学術参考保護林にも指定されている。
黄金マス	自然	山本不動尊敷地内を流れる宮川に生息する黄金色のマス。4、50匹程度生息していると言われている。
お祭明神の例送り	祭り	五穀豊穡・地域安泰、無病息災を祈願する伝統行事で福島県重要無形民俗文化財。棚倉町一色、玉野、福井、浅川町養輪の4地区で3年に1度行われている。
ルネサンス棚倉	施設	町の活性化のために開発された総合リゾート施設で天然温泉付ホテルである。コンベンション施設のほか、温水プールやテニスコート、乗馬、多目的広場等の施設も充実している。

埴 町

地域資源一覧	分 類	概 説
こんにゃく	食(特産)	江戸時代中期に始まったこんにゃく作りの伝統が今も受け継がれている。根強いファンの支持を集めるお土産の定番である。
豚のみぞ漬	食(特産)	秘伝の味噌だれに豚のロース部分を漬け込んだ産品で、甘みの中に旨味がある。
こんにゃく餅	食(特産)	粉末にしたこんにゃくを餅米と練り合わせた純生菓子。アケビに近いほのかな甘さがある。
貝化石もなか	食(特産)	町の北部一帯で貝化石が発見されることから、貝の形をイメージして作られた販中。
奥久慈の清流	食(特産)	奥久慈地方に流れる清流をイメージして作られたお菓子。
登り鮎	食(特産)	久慈川をのぼる鮎をイメージした形のお菓子。
りんごの便り	食(特産)	特産のりんごをふんだんに使用したお菓子。
清酒「神代からの酒」	食(特産)	八満山からの極上の水と良質な米を使った埴町を代表する辛口の地酒。
本格むぎ焼酎「白沢」	食(特産)	久慈川の清流水を使用して造られた本格麦焼酎。
赤岡の大竜	伝説	今の源八山滝沢寺の前の竜ヶ沢に人を飲みおどす大竜が住み人々を困らせていた。義家が竜に千本の矢を放つと命中して竜は倒れた。その血で西河内一帯が赤く染まり、特に赤かった小さな丘を赤岡、竜の頭が置かれたところを蛇頭と呼ぶ。
かわたれ卯日	伝説	12月1日に子供たちが川に行き、水におぼれたかっぱに引られないように「次郎と太郎にあげるぞ」と呼びかけて餅を投げ入れたという言い伝え。
狐師大明神	伝説	坂上田村麻呂が勧誘したと伝えられている。蛇骨明神として当社の傍に祀られることになり、近年までそのほころがあったが、今は見られない。
与三郎狐	伝説	台宿周辺の久慈川の川原に与三郎という芝居好きでひょうきんな狐が住んでいた。その狐に化かされる言い伝えが残っている。
下稲沢遺跡	歴史	稲沢川の沿岸の段丘上から、出土した土器片等から、縄文中期から後期、晩期の遺跡と考えられている。
台宿南原遺跡	歴史	縄文、弥生、古墳、須恵器等を包含する複合遺跡で、埴町の原址、古代期の歴史を窺った遺跡であると思われる。
真名畑宮田遺跡	歴史	八満川と鎌田川が合流する折戸の河原丘にある遺跡で、縄文後期から晩期の出土品が発見されている。
中根遺跡	歴史	川上川の氾濫で削られた段丘上にある縄文時代後期から晩期頃の遺跡と思われる。土偶や石鏃、石斧などが出土しているが、特に土偶は、関東地方の山形土偶の影響を受けているとされる。
高野里1号古墳	歴史	八満山地が東方に張り出した突端部にあり、埴町中心部に面した位置に作られた古墳である。古墳は横穴式石室、床面は河原石の礫でたたき締められている。
伊香油脂跡	歴史	久慈川の西側にあり、高い山頂を中心とする山城で、古い形式の立地と縄張を有し、その展望のよから須恵器の機能を中心とした城郭であったと考えられる。
西河内大鼓館跡	歴史	本丸に相当する平地は小さく北西寄りに土塁の痕跡がみられる。南北は絶壁で南側の階段状の曲輪形成に重点が置かれていたと思われる。
米山砦	歴史	市街地の西側にそびえる標高352mの山で、羽黒山とともに埴町のシンボルの存在である。山頂には米山楽師が古くからまつられ、信仰の山ともなっている。
板庭銃子館跡	歴史	大苗田集落の南側丘陵上に位置し、かつて周囲はすべて土塁がめぐっていたと思われ、その痕跡を各所にとめている。
中野平館跡	歴史	南側は川上川がせまり削られており、西側と北側に堀割が残る。周囲には土塁がめぐっていたと思われるが、西土塁は残存しており馬路も認められる。
台宿一里塚	歴史	徳川家光公代に日本橋を基点として諸国表裏街道筋に一里塚設置の命により、一里ごとに塚を作り旅人の憩いの場として利用させた。
金壺石	歴史	常世北野から産出する花崗岩質の岩石で茶褐色で果実形をしている。外側は固く、その一部を欠いて内部の砂を抜き出すと中空の壺状になる。
愿蔵豆	歴史	炒った大豆に水あめをつけた粉をまぶしたもので、大正時代に仲野屋が売り出したとされる。田中愿蔵にちなみ名付けたものであるが、現在は製造していない。
埴代官屋敷	歴史	享保14年から慶応4年までの139年間、代官陣屋が置かれたという跡地。
真名畑金山	歴史	真名畑地内（茗荷）において金鉱がたかさんあった。現在トンネルはふさがれている。
川上深谷(蒼ヶ島)	自然	大岩・奇岩が続き、特に蒼ヶ島と呼ばれる大岩は、約7m四方の大きさを古木の松と洞があり、新緑と紅葉時期が見頃となっている。
愛宕神社祭礼	祭り	6月上旬に開催される祭りである。本社の京都愛宕神社が奈良時代太宝年間に祀られ、祭神が防火の神であったことから、祭歌が保護と重なられたため、最も火災の少ない所とされてきたが、戦後、重ねて大火災があり、年毎の祭典をおろそかにした為として、昭和27年7月に、祭典復興の大祭礼が行われた。
伊香おすわさま	祭り	7月土曜日の日に行われる。夕刻になり、神燈を点してお仮屋前の神事があり、先達・御祓・御神饌・産座の獅子頭の前には若者が奉持して各戸を巡り歩くが、各家へは土足のまま駆け抜ける奇祭となっており、各戸でもそのことを祭礼事として受け入れている。
木の博物館	施設	木の文化をテーマにした博物館で、6つの展示室で、広葉樹60種300点以上の木々や製品が展示されている。
湯岐温泉	施設	阿武隈山中に位置し、川上川上流にある温泉で、1533年に播磨公が発見したと伝えられている。泉温は約40度の透明泉。
湯遊ランドはなわ	施設	宿泊・飲食・キャンプ施設を併設した公営の温泉浴施設である。併設されているダリア園は夏から秋にかけてダリアが一斉に咲き誇る。
天領の郷 道の駅はなわ	施設	国道118号沿いにあり、地元の物産を販売・提供している。利用者に「うるおい」と「やすらぎ」を与え、河川を利用した自然とのふれあいのできる場としての休憩サービス施設。
埴町コミュニティプラザ	施設	JR水郡線、磐城埴駅と埴町図書館と合築した施設。
富永一朗はなわ漫画館	施設	コミュニティプラザにあり、漫画家の富永一朗氏の作品が常設されている。現在、原画を展示した漫画館や漫画館は全国に8箇所ありそのうちの1つ。
小野田自然塾	施設	ルパン島で見つかった小野田寛郎が自然の中で野外体験学習の場として設立した施設である。

矢祭町

地域資源一覧	分 類	概 説
奥久慈の名品「鮎寿司」	食(特産)	矢祭産の天然鮎と新鮮な福島産の鮎で、「雪国の寒干し製法」といわれる製法を用い添加物を使用しない鮎の押し寿司。富山県産コシヒカリ新米100％を使用し、加賀藩、前田家に伝わる炊飯技術を活用するなど、こだわりの寿司である。
天然奥久慈鮎	食(特産)	清流久慈川で獲れた天然鮎を炭火で丁寧に焼き上げている。天然鮎は養殖物と比べ香りが良く身がしまっている。
茗荷のユズ	食(特産)	矢祭町の中でも茗荷地内は、町南西に位置し温暖なことから、良質なゆずができ、香りの高いことでも知られている。11月～2月にかけてが最盛期である。
茗荷のわさび	食(特産)	茗荷川の清流に、わさびの生地が見られる。八満山から流れる清らかな水によって、天然物本来のまろやかで深みのある辛さが魅力となっている。
柚子シャーベット	食(特産)	矢祭町産ゆずを100％使用したシャーベット。風味豊かでさわやかな味で口当たりもソフトで、ゆずの皮がアクセントとなっている。
矢祭の水	食(特産)	矢祭町の地下水で、約100年前の雨水が花崗岩をゆっくりと浸透して出てきた水である。pH9.1、硬度7.0の軟水で、口当たりもまろやかである。
矢祭産天然山くるみ	食(特産)	矢祭でとれる天然の山くるみ。洋くるみと比べて皮は厚めであるものの香りがよいのが特徴的である。
ゆずみそ	食(特産)	矢祭産の柚子と良質な長野味噌、砂糖のみを原料としており、味噌の香りの中にほのかに香るゆずの風味が絶妙である。
清流の味うるか	食(特産)	清流久慈川のヤナで獲れた天然奥久慈鮎の白子と卵で造ったうるかで、酒の肴に最高の一品である。
矢祭山の純米酒「夢想」	食(特産)	久慈川の伏流水と厳選された原料米を使用したお酒で、芳醇な味わいを持ちつつ、後味のすっきりとした淡麗酒。四季により矢祭町の景色を映したラベルが変わるのも特徴的である。
清酒「南郷 矢祭山」	食(特産)	口当たりがよくのどごしなめらかなお酒。低温法で、じっくりと発酵させ酒本来の持ち味を引き出しているのが特徴的である。
オタケの越	伝説	大切な自分の子どもには布国、先妻の子どもには唐傘を渡したら、布国に包んで降ろした子どもが死に、先妻の娘は唐傘でふむと飛び降りて無事だったという話。
長沢の観音様	伝説	県境の望山に姉妹観音があって、長沢（下関河内字長沢）の妹観音がときどき姉の観音様のところに遊びにくので、長沢の観音様の衣のすそが切れるという話。
駒のひづめ	伝説・歴史	大正元年（1912）年の尋常小学唱歌に、八幡太郎伝説を歌った作品があり、その歌詞に登場する。
木落遺跡	歴史	縄文時代早期の遺跡。縄文早期の土器片や石器剥片等が出土されている。矢祭町では最古の土器とされ歴史的価値が高い。
焼切平遺跡	歴史	縄文時代早期の遺跡。山間部に入った西向きに傾斜地にある。出土量は少ないものの、土器の内外面に条痕を持つのが特徴的である。
広谷地遺跡	歴史	縄文時代早期、前期の遺跡で、標高約600mの山間部の台地の畑で遺物が出土している。主に、縄文早期後半から前期の土器が出土している。
上関上ノ台遺跡	歴史	縄文時代早期・中期・後期の遺跡。出土遺物も大量で大きな集落跡と考えられる。出土遺物は早期・中期の土器、石鏃、石棒、打製石斧等が挙げられる。
岡野田遺跡	歴史	縄文時代中期の遺跡。集落跡で竪穴住居跡13軒、阿玉台式や配石墓8基等が発見されている。
後原遺跡	歴史	縄文中期から後期にかけての遺跡。「複式炉」と呼ばれる長軸の炉の跡が発見されている。
下平遺跡	歴史	縄文時代後期、晩期の遺跡。石斧、石鏃、石錐、石錐等が出土されており、石鏃の製作工程におけるメノウ等が大量に出土している。
桶地遺跡	歴史	平安時代以降の遺跡。ロクロ成形の土師器と須恵式の土器が出土されており、土師器や須恵器の金駒と考えられる。
矢祭神社	歴史	天喜2年（1054年）源頼義・義家（八幡太郎義家）父子が奥州征伐の折、戦勝を祈願し武運長久を祈って祀ったものと言われている。
中石井の権現様	歴史	中石井全体の鎮守として石井神社に、源義家に仕えた鎌倉権五郎景政の霊を祀ってあるとされている。戦前までは5年に1度神輿が出ていたという。中石井館屋の人たちは、秋には神官の切ってくれた幣束を取めるといふ。
黄門様矢祭に来る	歴史	あゆのつり橋を渡ると、「見ぬ人に何を語らんみちのくの 矢祭山の 秋の夕暮れ」という、徳川光圀の碑がある。
舟の渡しをやっていたところ	歴史	杉谷川川伏等、橋のない場所で見られた。文政3年（1820年）棚倉藩の川下村の重部次が埴代官所に許可願を出したのを契機に渡しが始まる。
つり橋があったところ	歴史	明治の初めから、久慈川にかかる橋の大半がつり橋であり、大字桶田坂ノ下と大字中石井間の橋は1960年代頃まであった。
矢祭八景	自然	箱子岩・無双滝・渡月橋・堰岩・龍神窟・猿の隠山・日月岩・連磨岩を総称して呼ぶ。矢祭八景の選定は江戸時代にさかのぼると考えられている。
眺望の森(松山)	自然	矢祭山公園内・久慈川東岸に位置する標高510mの山で、公園内でも最も高い山である。山頂では360度の展望を楽しむことができる。
電光寺のカヤ	自然	中石井の電光寺境内にある樹齢約600年のカヤ。寺の創建時に植えられたものと考えられている。
矢祭山友情の森	施設	自然環境を利用した複合宿泊施設。眼下には久慈川の清流を臨み、付近にはハイキングコース、キャンプ場、パンガロー等の施設がある。
館山ふるさとランド	施設	矢祭町市街地の東部の丘に位置するレクリエーション施設。ログハウスやスノーパースライダー、傾斜遊覧台などがある。また、遊歩道も設置されており、気軽に森林浴を楽しむことができる。
スインピア矢祭	施設	競技用公認の25m・50mプールや流れるプール、ウォーターライダー等を完備した町営プール。
滝川の里	施設	滝川深谷を上りきった先にある休憩施設で、こだわりの割烹そばや名物料理を食べることができる。また、直売所ではお土産を買うこともできる。

鮫川村

地域資源一覧	分 類	概 説
エゴマ鶏	食(特産)	その名のとおりエゴマがすえさとして飼育されている。α-リレン酸が豊富に含まれている。肉質は柔らかく、卵にはこくがある。
えごま油	食(特産)	鮫川村産100％のえごまを使用した、体に良く成人病やダイエットに効果があるとされる「α-リノレン酸」を豊富に含んだ重なお油である。
エゴマイル	食(特産)	鮫川村産100％のえごまを使用したエゴマ油サブリメント。
じゅうねんタレ	食(特産)	鮫川村産のじゅうねん（エゴマ）に自家製味噌を加えたタレで、田楽やおひたし、和え物等々、様々なものの味付けに使用できる。
達者の味噌	食(特産)	鮫川村独自の味噌で、甘みの強さが特徴的である。昔から作られていた手作り味噌を改良し広めたものをベースにして仕込んだもの。
達者豆腐	食(特産)	鮫川村産大豆「ふくいぶぎ」を100％使用した豆腐で、大豆の香りが豊かでしっかりとした豆腐である。
きな粉	食(特産)	鮫川村産大豆「ふくいぶぎ」を100％使用したきな粉で、香り高くお湯にもちっと溶け、のどごし良いのが特徴である。
ふくふくん	食(特産)	東白川町4町村の新しい特産品として開発された肉まんて、一般的な肉まんの具材に加えて、里芋の茎を干した伝統的な食材である「いもがら」を加えたものである。
姿平西遺跡・姿平西鉄遺跡	歴史	標高670mの位置にある縄文時代前期の遺跡で、繊維土器片が多く出土している。
高鼓遺跡	歴史	縄文時代前期の遺跡で、繊維土器片が多く出土している。また、打製石斧、磨製石斧等も出土している。現在は農畑になっており、なだらかな斜面で日当たりが良く、斜面の最下部は八川になっている。
越虫遺跡	歴史	標高570m付近にある縄文時代中期の遺跡で、深鉢型土器片が発見されている。深鉢型は、なべやかま、あるいは貯蔵・保存の容器として使用されていたものと考えられている。現在は農畑になっており、旧道の分かれ道の入り口にある。
田尻遺跡	歴史	縄文時代晩期遺跡で、精製土器と粗製土器が出土されている。当時の土器の機能分化や規格化された土器づくりの様子を読み取ることができる。現在はお水田となっている。
熊野神社	歴史	江竜田獅子舞で知られている。部落では「くまんさま」と称されている。氏子は江竜田部落で、祭礼は10月1日、神社入口に祭礼の旗立が行われる。
朝日山・山つづじ	自然	山頂直下の斜面に数多く自生している。登山道が整備されており、山つづじを観賞できるように、山頂付近の雑草木を刈り払っている。樹高1～3m程の樹100本が群生している。
朝日山・稚児ゆり	自然	国道289号に東西1つずつ登山道があり、西部、靑生野湯地には、稚児ゆりやゼンソウなどが確認されている。
鮫川ふるさと春祭り	祭り	鮫川村の魅力を村内外に広くアピールするために、平成9年から始まったイベントで、5月の大型連休頃に開催される。
山王の里	施設	こどもセンターの開所に伴い、平成17年4月から未利用となっていた旧渡瀬保育所の建物を改築して整備された自炊を基本とした宿泊施設である。里山観察や農楽体験ができる。
りんごの里 江瀧田直売所	施設	8月～11月（10:00～17:00）無休で営業しており、丹精込めて育てた果物、豆腐、味噌、山菜、漬物、野菜全般、米、花木、木工芸品、木炭、豚肉なども販売している。

◆本マップの作成について

本マップは、久慈川源流域（源流域の里）に位置する棚倉町・埴町・矢祭町・鮫川村の地域活性化の一環として、「平成21年度久慈川流域資源マップ作成検討会」で作成したもので、久慈川源流域の魅力ある資源について紹介しています。

協力
発行年
発行者

「久慈川流域資源マップ作成検討会」の皆様方
平成22年3月
福島県南建設事務所
福島県白河市昭和町269番地
TEL (0248) 23-1617